

2021 年度自己評価結果（概要）

1. 福祉サービス事業者

(1) 事業者概要

事業所名称： （施設名） 済生会なでしこ園	種別：福祉型児童発達支援センター （児童発達支援・保育所等訪問）
代表者氏名：支部長 副島秀久 （管理者）勝本 映美	開設年月日： 平成 24 年 10 月 1 日
設置主体：社会福祉法人 ^{思聰} 済生会 経営主体：済生会熊本福祉センター	定員：30 名 （契約人数）39 名（2021 年 11 月 1 日現在）
所在地：〒861-4112 熊本市南区白藤 3 丁目 2 - 71	
電話番号：096-357-6615	F A X 番号：096-357-6667
ホームページアドレス http://sk-fukushi.jp/	

(2) 基本情報

サービス内容（事業内容）	施設の主な行事
<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援事業 ・保育所等訪問支援事業 ・熊本市児童発達支援センター機能強化事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診 ・歯科検診 ・園外活動 ・なでしこカミングデイ（秋祭り） ・卒園式 ・感覚統合親子セッション等

2. 事業所の特徴的な取組

<p>① 肢体不自由児や発達障害児など、子どもたちの多様なニーズに応じて、SPELL に基づいた理念を掲げ、TEACCH プログラムや PECS を取り入れた個別支援に力を入れている。</p> <p>② 集団生活の場である地域の保育所や認定こども園、児童養護施設等へ出向き、支援ニーズのある子どもたちに対して個別的な支援や保育士などに対する助言等を行っている。</p> <p>③ 障害者自立支援協議会委員としての参画や熊本市の委託事業である機能強化事業を通じて療育支援ネットワークの構築とともに 地域の療育支援体制の整備に寄与している。</p>
--

3. 評価結果

該当項目数	45
非該当項目数	2
<p>◆評価できる項目</p> <p>○理念や基本（支援）方針の理解を深め、周知を図るための積極的な取組として、定期的な職員研修を行うとともに、基本方針のポスター（パネル）による視覚化を更新し、園内に掲示している。</p> <p>○職員一人ひとりに対して、職域や職種に応じた研修計画を年度当初に策定し、施設内外において職員の学ぶ機会を積極的に確保し、専門性と質の向上に努めている。</p> <p>○入園前の丁寧な行動観察や総合的なアセスメントとともに、入園後は支援の標準化をめざし、マニュアルの見直しを随時行い、個別ニーズに対応した個別支援計画を策定している。</p>	
<p>◆努力すべき項目</p> <p>○コロナ禍において様々な活動等の制限がある中、障がいのない子どもたちと交流する機会や開かれた施設としての地域との交流、さらには保護者勉強会や保護者同士の交流機会の確保に対して、ZOOM や WEB を活用するなど新たなや方策を講じていくことが必要である。</p> <p>○想定される火災や自然災害に対して、発災状況（曜日や時間帯）に応じ、施設内だけでなく保護者や地域社会を巻き込んだ具体的かつ実効性の高い訓練が求められる。</p>	

